様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

2024 年 6 月 15 日

（あて先） 姫路市長　殿

提出者
住　所
大阪市北区梅田3丁目3番5号

氏　名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
大和ハウス工業株式会社　本店
常務執行役員本店長　浦川竜哉

電話番号
06-6342-1240

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、 2023 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事　業　場　の　名　称	大和ハウス工業株式会社　本店　姫路市管轄内事業場
事　業　場　の　所　在　地	姫路市管轄区域内
事　業　の　種　類	0641　建築工事業
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5(2023)年4月1日　～　令和6(2024)年3月31日

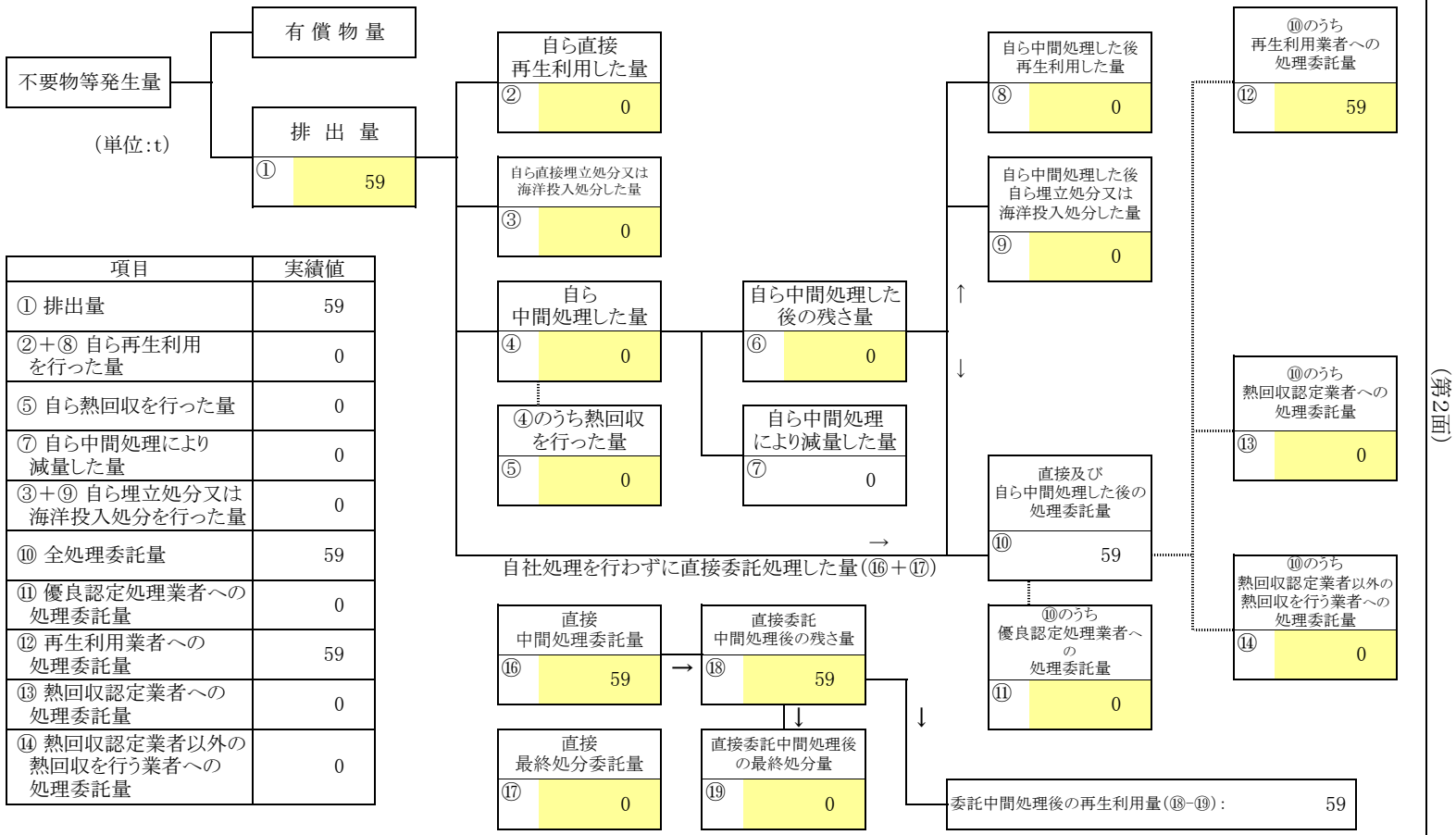
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排　出　量	2782.7 t	全処理委託量	2782.7 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への処理委託量	0 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	2782.7 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t
※事務処理欄			

（日本産業規格　A列4番）

Confidential

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：　廃プラスチック類　）



項目	実績値
① 排出量	59
②＋⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	59
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	59
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

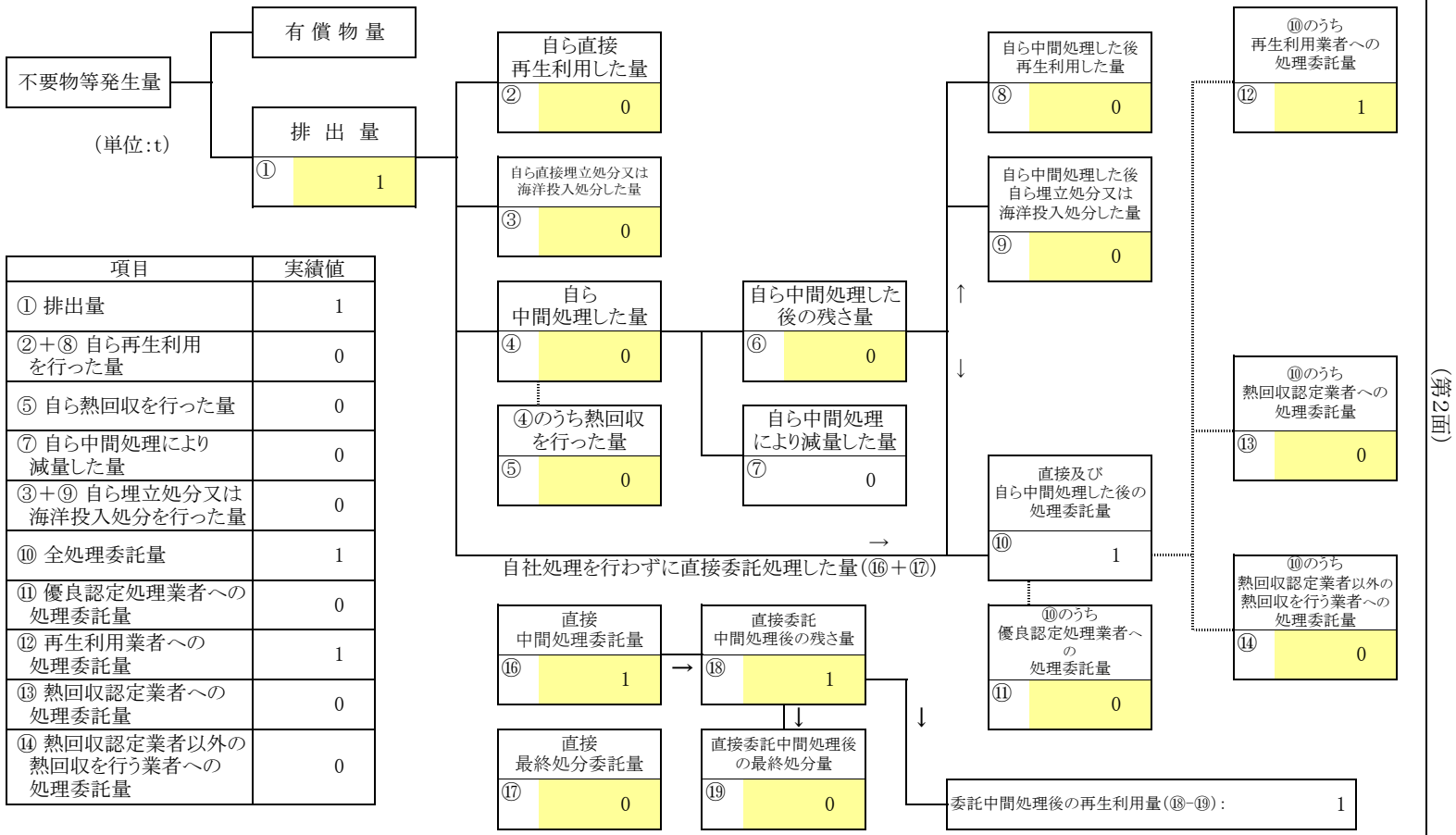
（第2面）

備考　1）⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。　2）　　の部分に入力してください。
3）次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

Confidential

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：　紙くず　）



項目	実績値
① 排出量	1
②＋⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	1
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	1
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

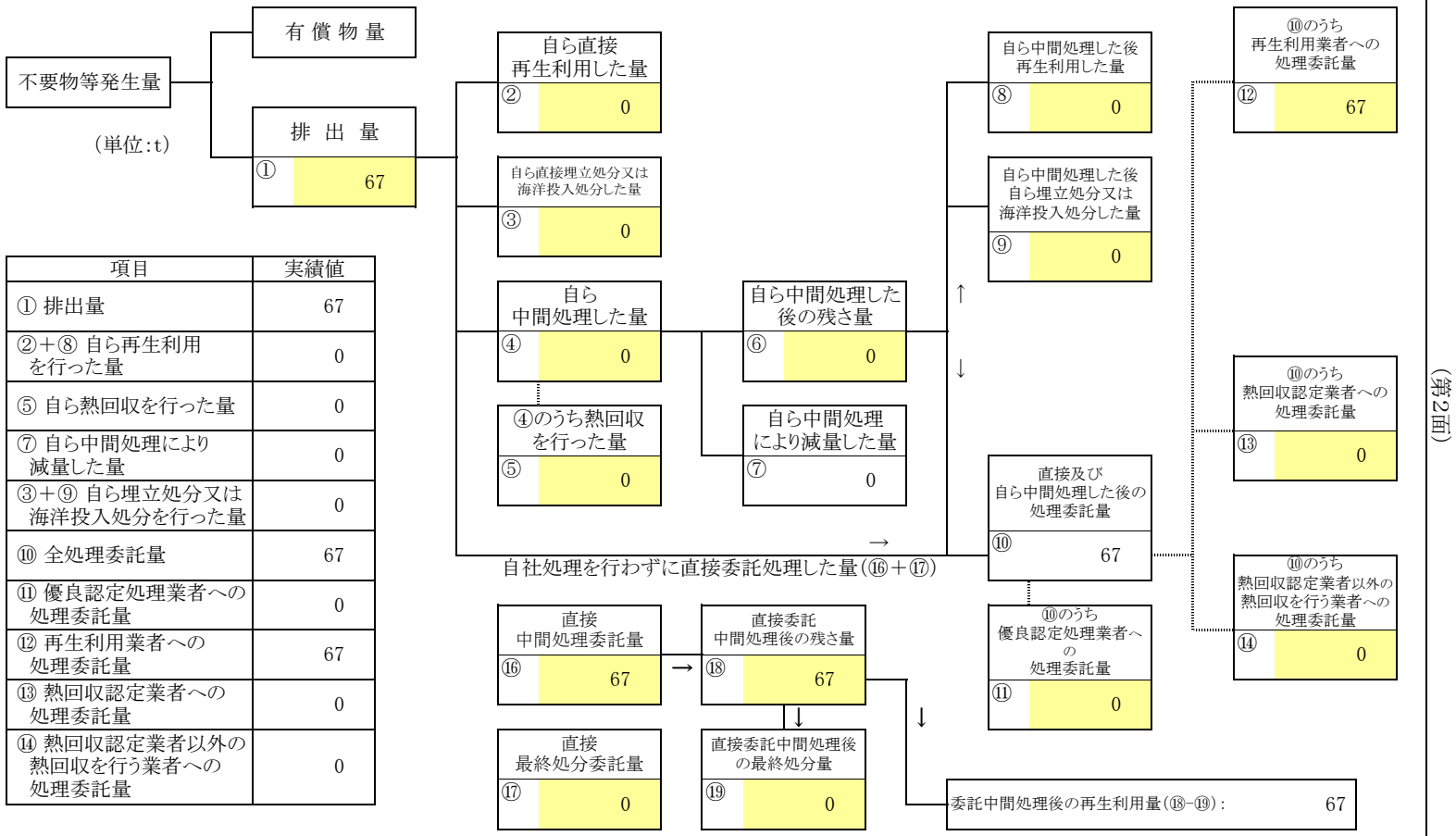
（第2面）

備考　1）⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。　2）　　の部分に入力してください。
3）次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

Confidential

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：　木くず　）



項目	実績値
① 排出量	67
②＋⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	67
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	67
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

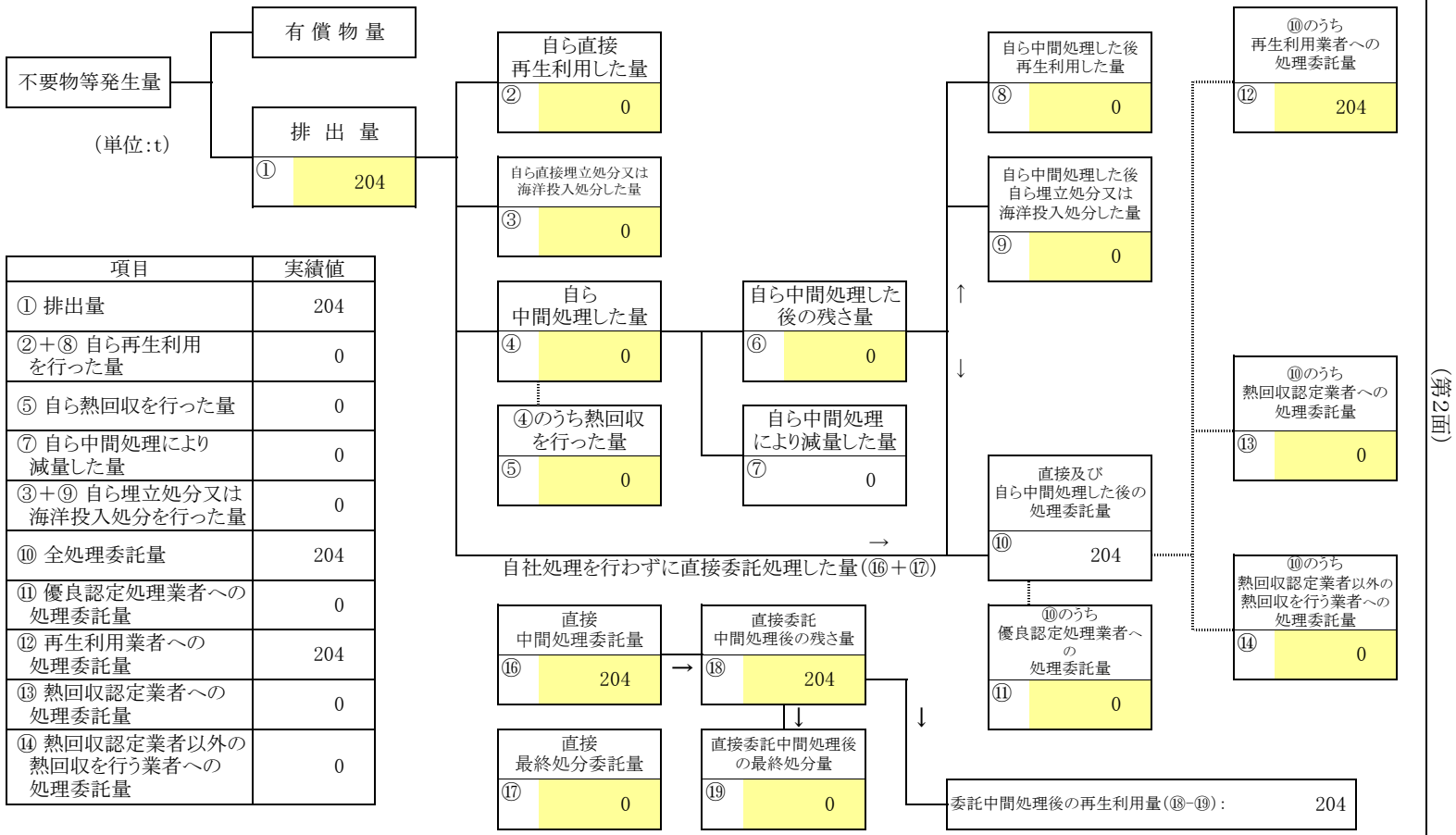
（第2面）

備考　1）⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。　2）　　の部分に入力してください。
3）次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

Confidential

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：　金属くず　）



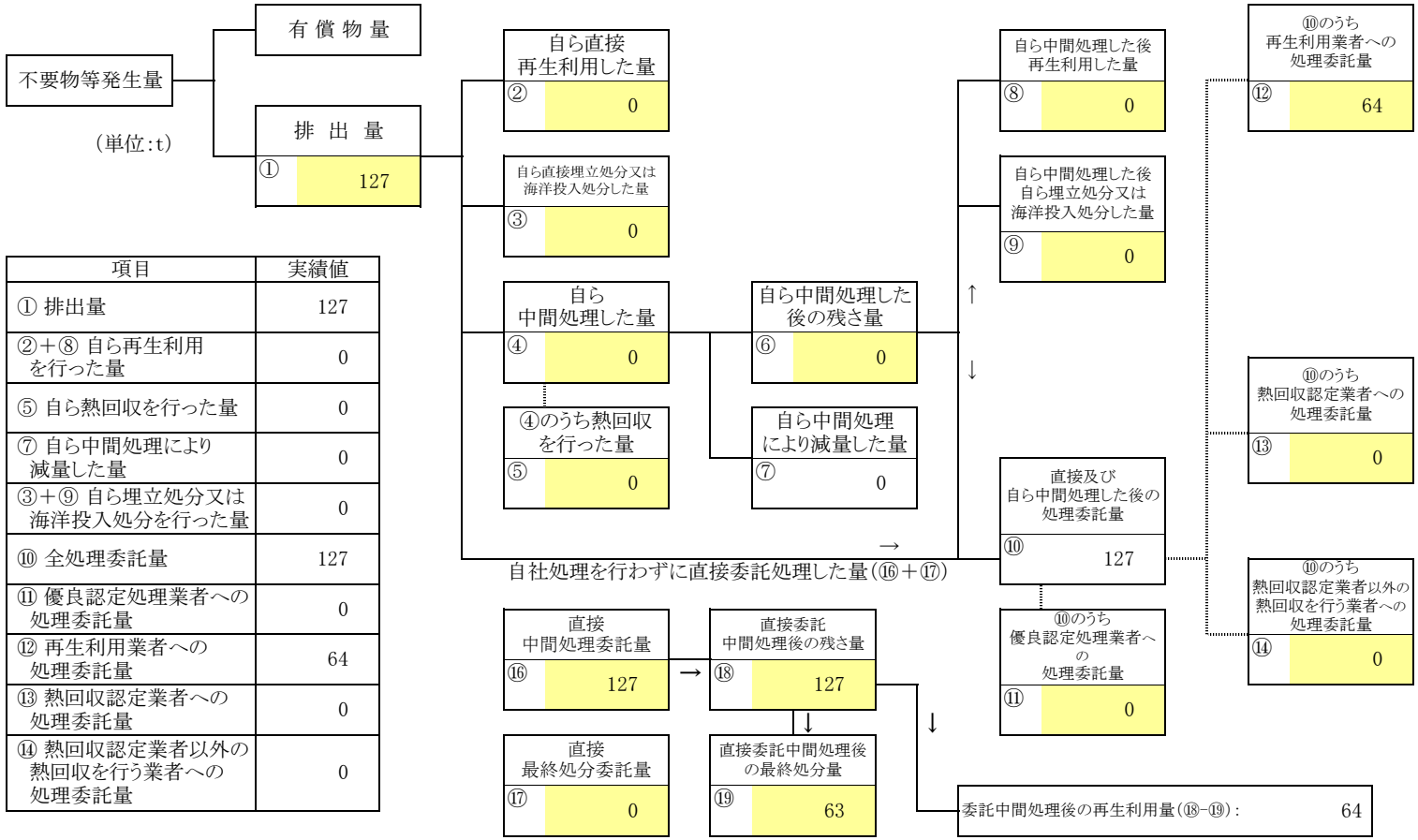
項目	実績値
① 排出量	204
②＋⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	204
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	204
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

備考　1）⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。　2）　の部分に入力してください。
3）次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

Confidential

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：　ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず　）



項目	実績値
① 排出量	127
②＋⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	127
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	64
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

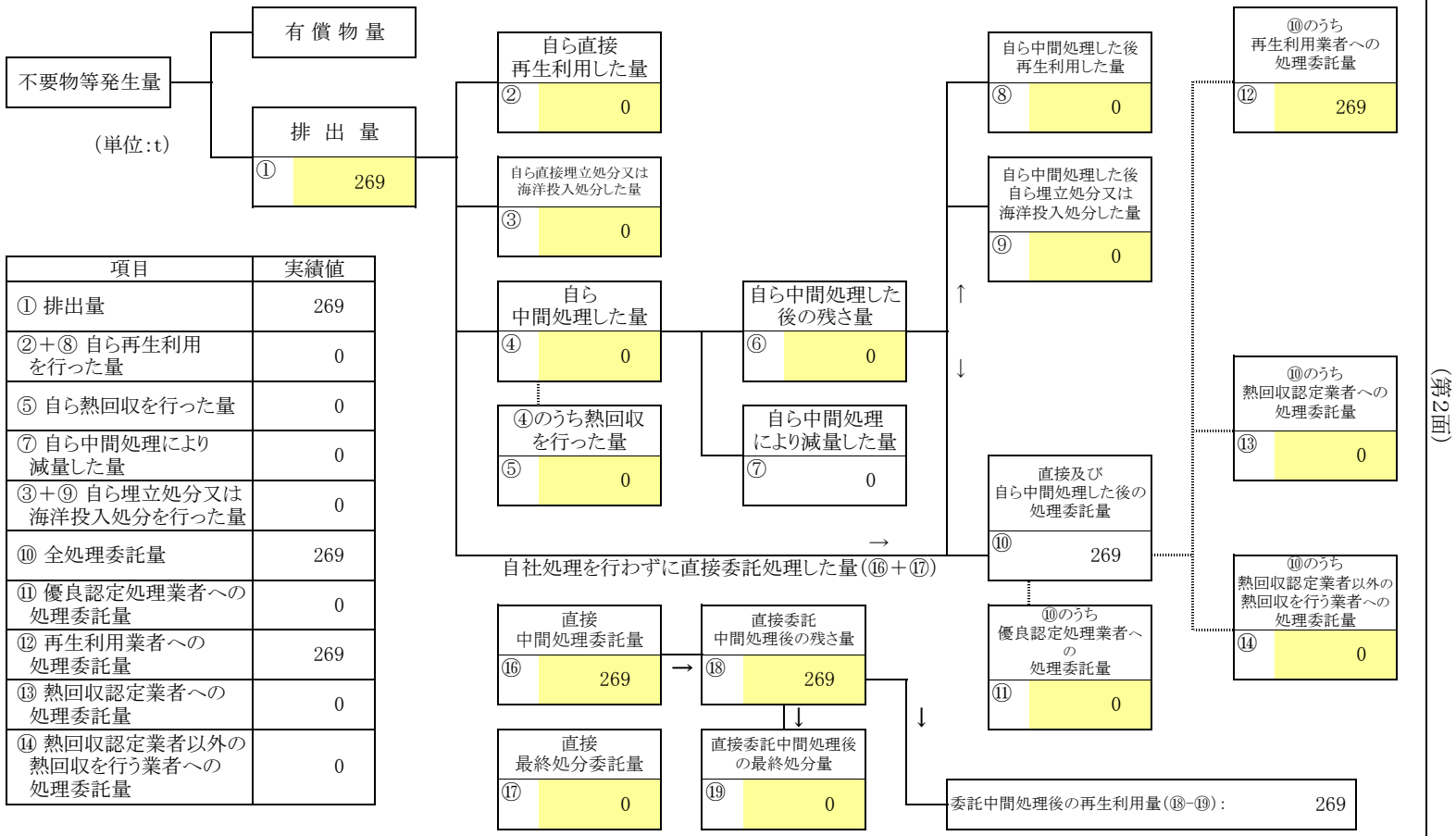
（第2面）

備考　1）⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。　2）　　の部分に入力してください。
3）次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

Confidential

計画の実施状況　（産業廃棄物の種類：　がれき類　）



項目	実績値
① 排出量	269
②＋⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0
③＋⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	269
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用業者への処理委託量	269
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

（第2面）

備考　1）⑯～⑲は、法定様式に追加して、報告をお願いしています。　2）　　の部分に入力してください。
3）次の2項目がゼロになるように、各欄に数値を入力してください。

項目	①-(②+③+④+⑯+⑰)	⑩-(⑥-⑧-⑨+⑯+⑰)
計算値	0	0
正誤チェック	正	正

Confidential

備考

1　翌年度の6月30日までに提出すること。

2　「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

3　「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。

4　第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。

(1)　①欄　当該事業場において生じた産業廃棄物の量

(2)　②欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量

(3)　③欄　(1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

(4)　④欄　(1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量

(5)　⑤欄　(4)の量のうち、熱回収を行った量

(6)　⑥欄　自ら中間処理をした後の量

(7)　⑦欄　(4)の量から(6)の量を差し引いた量

(8)　⑧欄　(6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量

(9)　⑨欄　(6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量

(10)　⑩欄　中間処理及び最終処分を委託した量

(11)　⑪欄　(10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量

(12)　⑫欄　(10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量

(13)　⑬欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量

(14)　⑭欄　(10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量

5　第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。

6　産業廃棄物の種類が2以上あるときには、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。

7　※欄は記入しないこと。

Confidential

別添　一覧表　　（廃棄物処理法-産業廃棄物処理計画書）

実績：前年度（　2023年度）実績量

目標：今年度（　2024年度）目標量

単位:トン／年

産業廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
	排出量（前年度実績値の①）		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量（前年度実績値の②+⑧）		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量（前年度実績値の⑤）		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量（前年度実績値の⑦）		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量（前年度実績値の③+⑨）		全処理委託量（前年度実績値の⑩）		優良認定処理業者への処理委託量（前年度実績値の⑪）		再生利用業者への処理委託量（前年度実績値の⑫）		認定熱回収業者への処理委託量（前年度実績値の⑬）		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量（前年度実績値の⑭）	
	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標
鉱さい		0									0	0		0		0		0		0
汚泥		0									0	0		0		0		0		0
廃油		0									0	0		0		0		0		0
廃酸		0									0	0		0		0		0		0
廃アルカリ		0									0	0		0		0		0		0
廃プラスチック類	59.24	53.316									59.24	53.316		0	59.24	53.316		0		0
紙くず	0.9	0.81									0.9	0.81		0	0.9	0.81		0		0
木くず	67	60.3									67	60.3		0	67	60.3		0		0
繊維くず		0									0	0		0		0		0		0
金属くず	203.7	183.33									203.7	183.33		0	203.7	183.33		0		0
ガラスくず、コンクリートくず及び	127.4	114.66									127.4	114.66		0	64	57.6		0		0
がれき類	268.8	241.92									268.8	241.92		0	268.8	241.92		0		0
建設系混合廃棄物		0									0	0		0		0		0		0
		0									0	0		0		0		0		0
		0									0	0		0		0		0		0
		0									0	0		0		0		0		0
		0									0	0		0		0		0		0
		0									0	0		0		0		0		0
		0									0	0		0		0		0		0
合計	727.04	654.336	0	0	0	0	0	0	0	0	727.04	654.336	0	0	663.64	597.276	0	0	0	0

Confidential